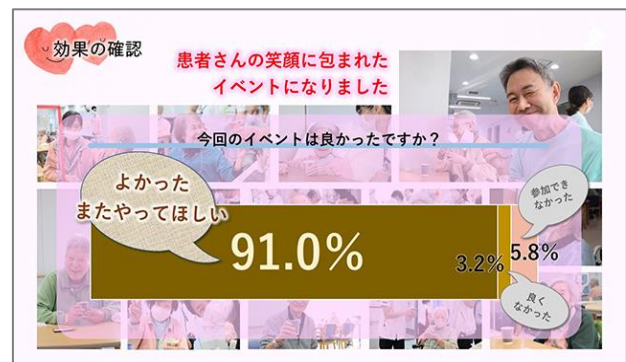
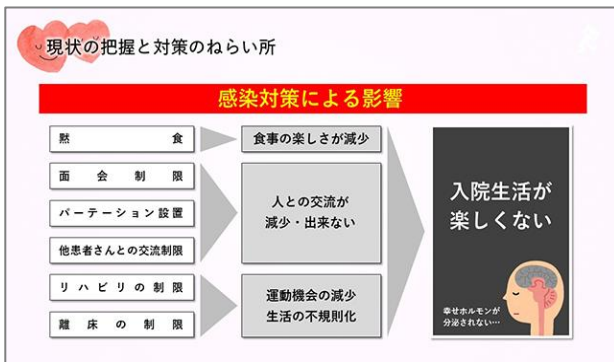


演題名	続・患者さんにおける幸せホルモンの分泌向上		
施設名	竹川病院	(ふりがな) 発表者(職種)	かじわら しほ 梶原 志保 (看護師)
(ふりがな) チーム名	しあわせホルモンでほめるまで掘るもん！		
分類	③患者サービス・患者満足度の向上をめざすもの		
取り組み種別	施策実行型		
改善しようとした 問題課題	入院生活中の患者さんの満足度・笑顔の向上		
改善の指標と その目標値	(指 標) 患者さん自身、職員からの患者さん評価による笑顔指数 (目標値) 4.5点以上		
実施した対策	定期的なカフェ提供イベントの実行		
改善指標の 対策実施 前後の変化	(実施前) 入院生活の指数:3.44点、本日の指数:3.42点 (実施後) 入院生活の指数:4.51点、本日の指数:4.64点		
歯止めと 標準化	TQM活動終了後も患者さんへのサービス提供の為、院内周知を行いイベントを継続する		
活動の種類 ※複数選択可	①職場単位の活動 ③テーマに合わせて形成したチーム活動 ④組織全体で取り組んだ活動	チーム メンバー (職種)	1 原田 俊一 医師
活動の場 ※複数選択可	①診療部門 ②支援部門 ③管理部門		2 今木 恵子 看護師
活動期間	2024年3月中旬 ~ 6月中旬		3 梶原 志保 看護師
リーダー名 (職種)	原田 俊一 (医師)		4 鈴木 理恵 理学療法士
活動回数	12 回		5 山泉 直美 地域連携室
			6 千賀 恵梨香 医療相談員
			7 石川 慎 医事
			8 島川 真一 経理

## <現状の把握と対策のねらい所>



2019年末に発生したコロナウイルス感染症の影響から、感染対策の強化を迫られ、離床やリハビリの制限、職員や他の患者さん・ご家族との接触が制限されるという、患者さんにとって孤独を感じてしまう状況が生じていました。その状況を改善するべく、新たにコーヒーイベントを開催。その結果、多くの患者さんから「楽しかった・良かった」とのご意見を頂きました。多くの職員に関しても自身の幸せホルモンが出ているとの回答が得られました。

現状の把握と対策のねらい所

**これまでの活動を振り返って**

<反省点>

- ・イベントが各病棟1回ずつの実施で終わってしまった
- ・客観的な指標としての判断が出来ていたか疑問が残る

現状の把握と対策のねらい所

**振り返りを踏まえて**

- ・1階カフェスペースにて各病棟週1回の継続開催  
(前回のアンケートにて開催の要望あり)
- ・開催毎に自己評価、他社評価ができるアンケートを実施  
→笑顔の度合いを評価する方式を採用

しかし、・イベントとして単発に終わってしまった・客観的な指標としての判断が出来ていたかという疑問が残ってしまい、継続して活動する事を決定しました。



目標の設定

2024年5月末までに

患者さんご自身の評価  
職員から見た患者さんの評価  
共に **4.5点以上**

現状把握として患者さんにアンケートを実施しました。現在の入院生活を考えた時の気分と、現在の気分に関して5段階の笑顔の度合いとして評価していただきました。表情を笑顔指数として1~5点として集計しました。

## <対策の検討と実施>

**対策の実施**

カフェイベントの開催



毎週3回（各1病棟週1回）実施  
 火曜日：4階病棟  
 木曜日：2階病棟  
 金曜日：3階病棟  
 開催時間：14時～16時

提供  
 ・コーヒー ・紅茶

**対策の実施**

カフェイベントの開催



職員手描きの看板を設置

イベントポスター

事前告知の為に院内各所にポスター掲示

1階カフェスペースにて継続的にコーヒー等を提供することとし、提供に関しては対面での対応、混雑防止と病棟を超えた職員・患者さん同士の接触を極力控える為、病棟毎に開催曜日を決めて実施しました。

**対策の実施**

カフェイベントの開催



5ポイント達成時の景品

- 使用済みコーヒー豆を使用した消臭剤
- 記念写真（手作りフレーム付）
- 手作り紙細工

ポイントカードの作成

**対策の実施**

カフェイベントの開催



カフェスペース隣のピアノにて、職員による演奏

暖かくなりアイスコーヒーも提供

楽しい談笑の場

患者さんへ提供しても良い物を入院時に確認し病棟で記載したポイントカードを必ず持参していただく事と、提供の際は必ず職員が付き添う事を徹底しました。ポイントカードは5ポイントでいっぱいになるものにし、シールがいっぱいになった際は、職員手作りの景品をプレゼントする事としました。

## <効果の確認>

**効果の確認**

アンケート結果（患者さん）  
 イベント後アンケート

**目標達成!!**

Q1 イベント後のご気分は下記のどれに当てはまりますか？

平均 4.64点

点数	1	2	3	4	5	合計
回数	10	5	52	222	771	1,060

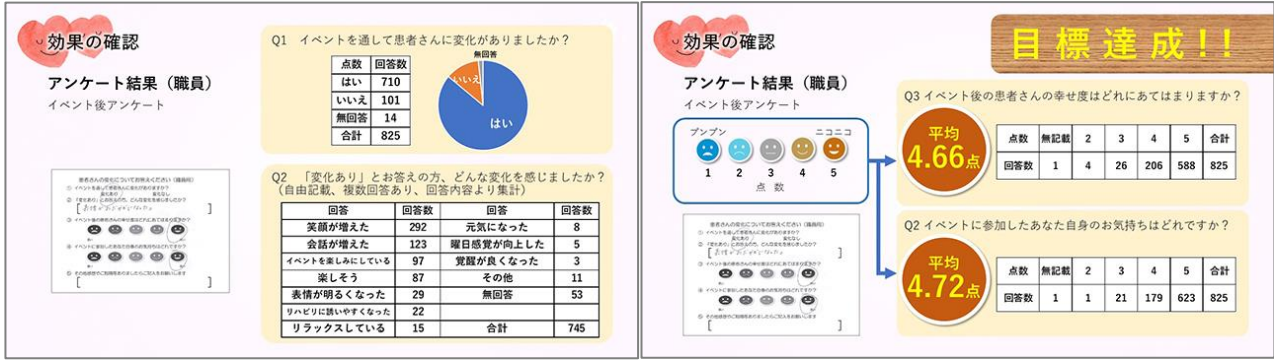
Q2 今後の入院生活のご気分は下記のどれにあてはまりますか？

平均 4.51点

点数	1	2	3	4	5	合計
回数	8	22	85	253	692	1,060

イベント後の患者さんへのアンケート結果を集計、今現在のご気分、今後の入院生活に対するご気分に対する笑顔指数が共に4.5点を超え目標を達成しました。

## <効果の確認>



他者評価として行った職員に対するアンケートの結果です。患者さんの様子に変化があったと回答した職員は延べ710件で、全体の86%となりました。どの様な変化を感じたかを自由記載にて回答してもらった結果は、最も多かった「笑顔が増えた」の292件を初めとして、「会話が增えた」、「イベントを楽しみにしている」等が続く形になりました。

## <標準化と管理の定着>

### 標準化と管理の定着

何を	いつ	誰が	なぜ	どのように
コーヒーイベント	今年度中	TQMメンバー	患者さんの幸せホルモン分泌	行事委員会に定期イベントとして共有
コーヒーイベント	隔月1回	TQMメンバー 行事委員会	患者さんの幸せホルモン分泌	イベント開催

今回の取り組みで院内のイベントとして定着しつつあるカフェコーナーですが、今後も継続的に活動する為の各部署、委員会での共有を行っていきます。